

一般社団法人日本作業療法士協会
平成27年度作業療法推進活動パイロット事業報告

山形県作業療法士会 事業報告



山形県作業療法士会
地域支援事業推進委員会

地域支援事業推進委員会

活動の目的

- (1) 山形県からの地域ケア会議等への派遣調整。
- (2) 山形県内各市町村からの地域ケア会議及び日常生活支援総合事業への派遣依頼に基づき作業療法士の派遣調整（各地区事業担当窓口との連携）。
- (3) 各市町村等から認知症初期集中支援チームへの派遣要請に基づき作業療法士の派遣調整。

地域支援事業推進委員会

活動の目的

(4) 地域支援事業派遣要員養成研修会及び認知症初期集中支援チームに対応する作業療法士育成のための研修会の企画。

(5) 生活行為向上マネジメントの事例登録推進を行い、理念を学ぶとともに実際に使用していく作業療法士を増やす。また、他職種も交えた生活行為向上マネジメントの研修会の企画運営。

山形県作業療法士会事業内容

作業療法士派遣者養成事業係

生活行為向上マネジメント推進係

認知症初期集中支援チームに関する
研修事業係

作業療法士派遣者養成事業係 (養成事業係)



派遣者養成事業系の活動

- 山形県からの地域ケア会議等への派遣調整を行う。
- 山形県内各市町村からの地域ケア会議及び日常生活支援総合事業への派遣依頼に基づき作業療法士の派遣調整を行う。（各地区事業担当窓口との連携）
- 各市町村等から認知症初期集中支援チームへの派遣要請に基づき作業療法士の派遣調整を行う。

派遣者養成事業系の活動

地域支援事業派遣要員の登録

派遣者養成研修会の開催

派遣者養成事業係実施計画

- 各地区で上期(4月~9月まで)に作業療法士派遣者養成研修会を実施する。作業療法士派遣登録希望者に関しては研修会の受講を必須とする。
- 研修会に参加した作業療法士から派遣登録希望を募り、作業療法士派遣者として登録する。

地域支援事業派遣登録基準

- ①経験年数**10**年以上の作業療法士
- ②生活行為向上マネジメントの基礎研修修了者
で登録希望者
- ③通所リハビリテーション事業所，訪問リハビリ
テーション事業所，訪問看護ステーション従事者
の登録希望者
- ④平成**26**年度の地域ケア会議派遣登録者
- ⑤派遣者養成研修会受講者の登録希望者

地域支援事業派遣登録基準

※①②③④の対象者は派遣者養成研修会の受講を必須.

都合で研修会に参加できない場合でも登録を希望することは可とする. それ以外の登録希望者は⑤の受講は必須とする.

地域支援事業派遣者養成研修会 の開催

研修内容

- 介護予防日常生活支援総合事業ガイドライン
- 山形県第6期介護保険事業支援計画と地域ケア会議の役割
- 認知症初期集中支援チームに対応する作業療法士の役割
- 地域ケア会議での作業療法士の役割(事例を通して考える)

地域支援事業派遣者養成研修会 の開催

- 村山地区 7月4日:参加 75名
山形医療技術専門学校
- 庄内地区 8月19日:参加 33名
鶴岡協立リハビリテーション病院
- 最北地区 9月3日:参加 44名
山形ロイヤル病院
- 置賜地区 9月19日:参加 26名
佐藤病院

延べ参加者数178名

派遣までの流れ(県士会員)

派遣登録申請書の記載

メール, 添付ファイルにて送信

地区担当は, 依頼とのマッチング後連絡

事務手続き開始

地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況

平成26年度から、大分県杵築市の地域ケア会議をモデルとして、自立支援型地域ケア会議を県内市町村に普及していく方針を打ち出す。

地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況

平成27年2月5日，専門職向けの「自立支援型地域ケア会議運営研修会」を開催。

県内の作業療法士70名を含む専門職が参加した。

翌日は事例を通じた模擬地域ケア会議が開催された。

さらに翌日は，山形市においてリハ専門職も参加し模擬地域ケア会議が行われた。

地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況



地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況

モデル市町村(山形市, 最上町, 鶴岡市, 飯豊町, 長井市)での, ケア会議開催のための研修会として, 7月18・19日(庄内・最上), 8月8日, 9日(村山・置賜)で大分県杵築市の行政担当者を講師に研修会を開催.

7月に県士会に対し県内5つのモデル市町村の作業療法士派遣の依頼.

県士会ホームページ



一般社団法人
山形県作業療法士会
Yamagata association of occupational therapists

FAXでのお問い合わせはこちら

023-681-2775

メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォーム

[トップページ](#)

[作業療法について](#)

[山形県作業療法士会](#)

[会員の皆様へ](#)

[一般の皆様へ](#)

[リンク](#)

HOME > [地域ケア会議・総合事業派遣](#)

○ [トップページ](#)

○ [作業療法について](#)

○ [山形県作業療法士会](#)

○ [会員の皆様へ](#)

○ [一般の皆様へ](#)

○ [リンク](#)

○ [お問い合わせ](#)



一般の皆様へ

地域ケア会議・総合事業派遣

- [生活行為向上マネジメントのリーフレット\(2015/04/16\)](#)
- [地域ケア会議・総合事業で作業療法士ができること\(パンフレット\)\(2015/04/16\)](#)
- [地域ケア会議・日常生活支援総合事業OT派遣申込書\(2015/04/16\)](#)

○ [ページのトップへ](#)

県士会ホームページ

- 生活行為向上マネジメントのリーフレット
(2015/04/16)
- 地域ケア会議・総合事業で作業療法士が
できること(パンフレット)(2015/04/16)
- 地域ケア会議・日常生活支援総合事業作業療法士派遣申込書(2015/04/16)

山形県作業療法士会は 広域的派遣のお手伝いをします!

現在、山形県内には、700名の作業療法士が、医療機関や介護施設、教育機関などで働いています。各市町村等で地域支援事業や認知症初期集中支援チーム等でご活用ください。

私たち山形県作業療法士会は皆さんと共に地域支援事業の推進をはかり、協力体制を作り上げたいと考えています。

広域的派遣の
大まかな流れ

事務局へ連絡



対応する担当
事務局に連絡くだ
さい。

対応する作業療法士と
マッチング



実際に施設外の派遣に応じ
ることができるかどうかも含めて
調整します。従って契約の内容
について若干お聞かせします。

対応する作業療法士の紹介

対応する作業療法士と市町村の担
当者が直接連絡を取り、事業の説明
とその中での作業療法士の役割に
ついて打ち合わせを行います。



作業療法士の
所属する施設と契約

事業の開始



お申し込みは担当者のメールアドレスへ!

(電話連絡の場合は不在の可能性があります)

山形県作業療法士会 (公認) 連絡先	村山地区	つばの さちこ 榎野 幸子	山形市立病院済生館 山形市七日町1-3-26	連絡先 023-634-7109 (日八営業課) yotchikikishien@hotmail.com
	尾上地区	み はら ゆうこ 三原 裕子	介護老人保健施設新庄薬師園 新庄市堂沢字宮ノ山3027-4	連絡先 0233-23-8060 yakusi01@gamma.ocn.ne.jp
	庄内地区	さとう こう 佐藤 浩	鶴岡協立リハビリテーション病院 鶴岡市上山浜神前38	連絡先 0235-78-7511 kou-satou@shonal-mcoop.jp
	置賜地区	すずき ひかる 鈴木 光	小国町介護老人保健施設 温身の郷 吾妻郡小国町大字あけぼの1-1	連絡先 0238-61-1200 hikaruaks@yahoo.co.jp



一般社団法人

山形県作業療法士会

〒990-8545 山形市沖町79-1 TEL:023-682-1111 FAX:023-681-2775
E-mail: otyamagata@syd.odn.ne.jp

市町村地域支援事業に

作業療法士を 活用ください



一般社団法人

山形県作業療法士会

地域支援事業や認知症初期集中支援チームに 作業療法士がお役に立ちます

リハビリテーション専門職種である私たち作業療法士は、様々な作業を通してその人らしく、その人の生きがいにつながるような、自立した生活をめざし、作業を提供します。人の生活は、作業=生活行為の連続から成り立っています。そこに焦点を当て、その人が困っている生活行為がなぜできないのか分析し、できるようになるにはどのようなことを行えばいいのか、私たち作業療法士がお手伝いします。(自立支援)

■ 作業療法士は生活行為そのものを分析し、その人が実現したいと思う生活行為の自立を支援します!



- ご本人とその家族がめざす生活の目標を一纏に考えます。
- 身体機能の改善だけにとらわれず、自宅内での生活行為の向上や、社会に参加することも含めて指導します。
- 生活行為の活性化をはかるために、自分で行うこと、家族に行って頂くこと、訪問介護員に行って頂くこと等を期間や時間帯も含めてプラン化します。

私たちの生活はさまざまな作業・生活行為の連続で成り立っています

例えば… 公民館や集会所で行っている交流サロンでは (一般介護予防事業)

- レクリエーションや創作活動、園芸など様々な作業を通してコミュニケーションを形成し、健康増進に努めます。
- うまくできない方にはできるように工夫し参加していただけます。
- 交流サロンに要支援の方々も参加できるよう支援します。



- 自宅に閉じこもっている方をお誘いし参加して頂くよう働きかけます。
- 様々な作業を通して、ご自宅の生活で困っていることをお聞きし、その対応策を共に考えます。
- 「地域ケア会議」に参加します!

訪問型サービス・通所型サービスに派遣 (介護予防・生活支援サービス事業)

- 日常生活において生活不活発となっている高齢者に対して運動器の機能向上や生活行為向上の指導等を行い、生活の活性化をめざします。
- 訪問型サービスでは、自宅での日常生活の改善や、入浴、買い物、調理などの生活行為と共に、住民主体の活動へ参加を促します。



改善や、入浴、買い物、調理などの生活行為と共に、住民主体の活動へ参加を促します。

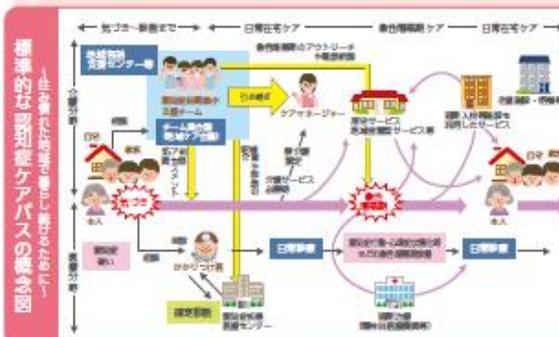
本人の生活行為能力を向上させるための生活行為向上プログラムの考え方

段階付けた練習メニュー

基礎練習	筋力訓練等
基礎動作練習	立ち座り・道具操作練習等
応用練習	入浴・調理・趣味活動等
社会適応練習	在宅での練習・交通機関・趣味の教室等利用

「認知症初期集中支援チーム」では

- チーム員として看護師や保健師さんと共にアウトリーチに加わり、「地域包括ケアシステムにおける認知症総合アセスメント(DASC)」や「zarit介護負担尺度」などを用い、評価を行います。また、未受診の場合は受診に、サービスを未使用の場合はサービスの利用につなげていきます。



- 周辺症状などがある場合は、その対応策を指導します。

- ADL等の日常生活に支障をきたしている場合は、その生活行為を分析し、どの作業ができてどの作業ができていないのか、そのできない作業はなぜできないのかを分析し対応策を具体的に考えます。

地域支援事業や認知症初期集中支援チームに

作業療法士がお役にたちます

リハビリテーション専門職種である私たち作業療法士は、様々な作業を通してその人らしく、その人の生きがいにつながるような、自立した生活をめざし、作業を提供します。

人の生活は、作業＝生活行為の連続から成り立っています。そこに焦点を当て、その人が困っている生活行為がなぜできないのか分析し、できるようになるにはどのようなことを行えばいいのか、私たち作業療法士がお手伝いします(自立支援)

派遣申し込み方法

県士会ホームページに、派遣申込書を掲載.

申し込みは、派遣申込書を添付し、県内4地区
(村山・庄内・置賜・最北)の担当者にメールに
て申し込む方法とした.

作業療法士派遣者養成事業係 活動のまとめ

- 県から依頼のあった自立支援型地域ケア会議モデル市町村(5自治体)に対し、12名の派遣調整を実施、52回の開催中26回にOTが助言者として出席。
- モデル市町村以外で専門職の派遣を希望している12市町村に対し派遣調整を行い、6回の開催中6回助言者として出席。

作業療法士派遣者養成事業係 活動のまとめ

- 上期に、4地区で派遣者養成研修会を開催.
- 県から依頼のあった自立支援型地域ケア会議モデル市町村(5自治体), モデル市町村以外の12市町村に対し派遣調整を行い, 計32回のケア会議にOTが助言者として出席.
- 派遣登録者 平成28年3月31日現在65名
- 平成28年度は, 依頼のあった18市町村186回のケア会議依頼があり, 34名を派遣調整.

地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況



地域ケア会議に対する 山形県の取り組み状況



生活行為向上マネジメント推進係



生活行為向上マネジメント推進係

- 生活行為向上マネジメント普及促進のための研修会開催
- 生活行為向上マネジメントの他職種への広報
- 事例登録促進, 熟練者の登録促進

研修会の開催

- 6月10日 村山南地区MTDLP演習研修会 59名
- 6月11日 置賜地区MTDLP演習研修会 44名
- 6月11日 最北地区MTDLP演習研修会 20
- 6月18日 村山北地区MTDLP演習研修会 60名
- 6月24日 鶴岡地区MTDLP演習研修会 45名
- 7月1日 酒田地区MTDLP演習研修会 37名

延べ265名

生活行為向上マネジメント推進係

- 7月29日 置賜地区MTDLP演習研修会 33名
- 8月5日 庄内地区MTDLP演習研修会 27名
- 8月18日 村山北地区MTDLP演習研修会 36名

MTDLPの基礎研修修了者・実践者研修修了者を増やし、作業療法士の知識・技術の向上と介護保険制度の改定に伴う作業療法士の役割認識目的に研修会を実施。

基礎研修修了者約253名，実践者研修修了者約77名となった。

認知症初期集中支援チームに関する 研修事業係



認知症初期集中支援チームに関する 研修事業係

- 認知症初期集中支援チームに関する研修会の開催
- 他職種に対し研修会案内を送付し、認知症初期集中支援チームの中でのOTの役割の啓蒙。

認知症初期集中支援チームに関する 研修事業係

- 平成27年11月7日 認知症に関わる専門職向け研修会

認知症初期集中支援チームにおける

初期対応のアセスメントについて

～DASCの活用とOTの役割～

山形県立保健医療大学第2講義室

参加：延べ105名 OT 66名

今後の事業計画

認知症初期集中支援チームや認知症カフェに 対応する作業療法士の育成と事業支援

- 設置予定の情報収集, 及び作業療法士配置の推進
- 「さくらんぼカフェ」の山形県認知症施策推進員の作業療法士との連携.
- 認知症カフェに対応する作業療法士の育成・情報提供

今後の事業計画

地域支援事業に係る作業療法士の人材育成と 派遣体制の構築

- 各地区担当窓口を中心に地域ケア会議派遣調整，派遣の推進
- 派遣者の教育及び登録促進員のための研修会開催（山形県医療介護総合確保基金の助成を受け各地区で開催し，先進的な自治体の作業療法士を講師として開催する全県研修会を企画）

今後の事業計画

地域支援事業に係る作業療法士の人材育成と 派遣体制の構築

- 介護予防・日常生活支援総合事業に対応できる作業療法士の人材育成に関する研修会を維持期領域委員会に委託
- 地域ケア会議や総合事業の派遣調整について、各地区担当窓口と連携のもと調整を行う。
- 認知症出前講座講師派遣についても養成事業係対応を進める。